

改訂新版

天文法華の乱

京都大炎上!



戦国京都を焼き尽くした中世日本最大の宗教戦争

將軍不在の戦国京都で巻き起こったバトルロイヤル!

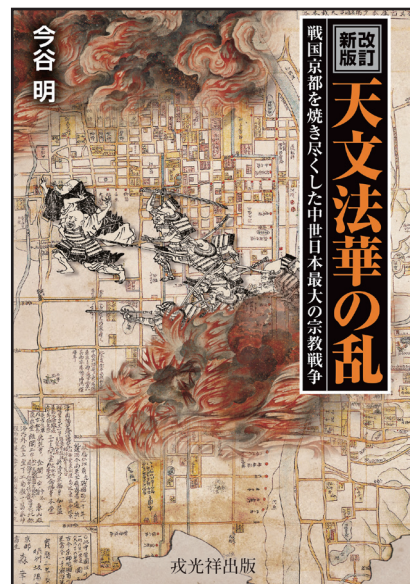
日蓮宗(町衆、法華一揆)と本願寺(一向一揆)の対立から、比叡山、六角氏、細川氏など幕府中枢までも巻き込んだ歴史的大事件を解明!

天文五年七月に京都を舞台に勃発した日蓮宗と天台宗との戦争、あるいは天文元年(一五三二)七月以来同五年七月までの丸四年間、京都の町を宗教的興奮と熱狂のつぼと化し、市政をほぼ掌握した法華一揆の洛中支配とその終焉を、宗門の側では「天文法難」、歴史家は「天文法華の乱」、または「天文法華一揆」と呼んでいる。たんにわが国宗教史上の大事件にとどまらず、戦国史上、民衆運動史上の大事件といってもよい。何しろ將軍家の藤元、当時日本の中心地で起こった政治的事件でもあるのだ。ところが、この法華の乱について記した単行本というのは、現在のところ(一九八八年)全く発行されたことがなく、研究についても極めて少ない。(中略)

本書ではこの特異な事件を一種の革命運動として理解し、ドキュメントとしてその経過をたどっていかうと思う。(序章より抜粋)

【目次】

- 序章 ひとつの問答が引き起こした宗教大乱
- 第一章 鍋かむり日親——京都へ進出する日蓮宗
- 第二章 対決前夜 / 第三章 山科本願寺との戦い
- 第四章 法華一揆と一向一揆、休戦へ / 第五章 法華一揆の洛中支配
- 第六章 決戦・天文法華の乱 / 終章 法華一揆の終焉
- 付章 松本問答——天文法華の乱の引き金解説
- 付けたりにかえて 河内将芳



今谷明 著

四六判 / 並製 / 326頁

本体価格：2,800円+税

10月上旬刊行予定

ジャンル 日本史、戦国時代

ご注文はこちらまで

FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印 冊	フリー入帖 天文法華の乱 戦国京都を焼き尽くした中世最大の宗教戦争 ISBN 978-4-86403-549-1 2800円(本体)
		今谷明 著

戎光祥出版株式会社 東京都千代田区麹町 1-7 相互半蔵門ビル 8F

TEL03-5275-3361 / FAX03-5275-3365